

看護専門実践研修(感染管理・認知症看護コース) 2019年度スケジュール

コース開催月	2019年6月	2019年7月	2019年8月	2019年9月	2019年10月	2019年11月	2019年12月	2020年1月	2020年2月	2020年3月
日時	6/14 10:00～11:30	7/26 9:00～10:30	8/23 9:00～10:30	9/20 9:00～10:30	10/24・10/25 9:00～10:30	11/28・11/29 9:00～10:30	12/19・12/20 9:00～10:30	個人作業	個人作業	後日連絡
テーマ	講義 感染防止技術① 標準予防策 感染経路別予防策	講義 感染防止技術② 侵襲的処置別感染予防策 (血管カテーテル/尿道留置カテーテル感染対策)	講義 職業感染防止	講義 洗浄・消毒・滅菌 感染性廃棄物	講義(10/24または10/25) ※受講者が5名以上の場合 ICT&ASTラウンドの都合上、 10/24とする 医療関連感染サーベイランス	講義(11/28または11/29) アウトブレイク対応 *実務研修 (受講者が5名以上の場合、 10月～12月にかけて2名を上限に実務研修をする)	講義(12/19または12/20) 感染管理体制 *実務研修			
ねらい	1)ガイドライン等で推奨されている感染予防策の内容及び科学的根拠を学ぶ。 2)科学的根拠に基づき実施することが推奨される感染予防策のアドヒアランス向上の取り組みを理解し、計画/実践する能力を獲得する。 3)特有の感染リスクを有する部門において、感染管理認定看護師と連携を図り、対策を計画・実践する能力を獲得する。	1) 職業感染管理の目的を理解し施設・部門内に対して実践できる。 2) 結核接触者への対応や感染源調査の方法を理解し、実践できる。	1) 洗浄・消毒・滅菌の原則について理解し、適切に行われるために感染管理認定看護師が行う活動内容について理解できる。 2) 患者及び医療従事者の安全な療養環境と就業環境確保のための施設や環境に関する管理を学ぶ。	1) 医療関連感染サーベイランスの概念について理解し、データの分析及び活用方法について理解できる。 2) 代表的な医療関連感染サーベイランスの種類と具体的手法について理解できる。	1) アウトブレイク対応の具体的な手法(疫学的調査方法)を用いて発生(認知)時、即時対応し、適切な情報収集を行うと共に終息に向けた対策の検討と実践ができる。 2) 自施設における医療関連感染予防・管理システムについて取得した知識を用いて現状を分析できる。 3) アセスメントを行い、具体的課題と対策を明文化し改善策を検討できる。	1) 感染管理認定看護師の活動の実際について理解できる。 2) 研修指導者は、2月中旬までに実践計画書内容の確認をし、受講者へ返信する。 3) アセスメントを行い、具体的課題と対策を明文化し改善策を検討できる。	事後の課題抽出 実践計画書提出期日 1月31日(月) 修講式(成果発表会)に向けて、次年度の実践計画書を作成する。 研修で得た学びや目標達成状況を振り返るとともに、次年度の各領域の実践計画を立案する。	受講者は、実践計画書を上長へ提出する。 各所属長は、実践計画書内容の確認する。 受講者は、実践計画書(コメント入り)を再度、研修指導者へ提出する。 (完成は2月下旬)		修講式 3/16(月) 予定 (時間未定)
日時	6/14 10:00～11:30	7/2 15:30～17:00	8/2 9:00～10:30	9/2 9:00～10:30	10/2 9:00～10:30	11/6 9:00～10:30	11/3・11/27 9:00～10:30			
テーマ	講義 認知症の基礎知識 認知症の基礎知識と代表的疾患 認知症の中核症状とBPSDの成り立ち 認知症高齢者の情報収集とアセスメント	講義 せん妄・BPSD予防ケア 認知症高齢者に起こりやすいせん妄 せん妄リスクマネジメントと予防ケア 代表的なBPSDについて BPSD予防ケア(コミュニケーション)	講義 認知症高齢者への基本的ケア 食事 排泄 活動 睡眠 清潔	講義 せん妄・BPSD発症時のケア せん妄発症時のケア BPSDの症状別ケア 療養環境調整	講義 認知症者と家族の意思決定支援 最善の医療・ケアを提供するための考え方 身体拘束予防ケア *実務研修(研修者が3名以上の場合、10月および11月に実習日を分ける)	講義 認知症ケアチームとの協働 診療報酬 DCTラウンド *実務研修(研修者が3名以上の場合、10月および11月に実習日を分ける)	*予備日			
ねらい	1)認知症高齢者を取り巻く現状について知る 2)加齢に伴う身体徴候や悪化予防の重要性が理解できる 3)認知症のある高齢者に関する情報収集とアセスメントができる	1)認知症高齢者に起こりやすいせん妄について理解できる 2)せん妄リスクスクリーニングと予防について理解できる 3)認知症高齢者が、状態を維持するための看護について理解できる	1)認知症高齢者の日常生活への基本的看護の目的や方法を理解し実施できる 2)今までの自身のケア方法との違いを知り、現場のケアに取り入れることができる 3)認知症高齢者に対する療養環境調整の目的や方法について理解できる	1)せん妄発生時の原因分析とそれに応じた対処方法の検討ができる 2)BPSD出現時の原因分析とそれに応じた対処方法の検討ができる 3)認知症高齢者に対する療養環境調整の目的や方法について理解できる	1)認知症高齢者と家族の視点に立った援助方法を考えることができる 2)認知症高齢者の安全と尊厳を守る支援方法について理解できる 3)実務研修を通し、自施設における課題を見出し、自身の行動計画をたてることができる	1)認知症ケア加算について理解し、看護師として経営に参画できる思考を養う事ができる 2)実務研修を通し、認定看護師の活動を知ることができる 3)実務研修を通し、自施設における課題を見出し、自身の行動計画をたてる事ができる				

* 講師の状況等により、内容修正の可能性が有ります。また時にラダーチャレンジ研修との合同開催の可能性も有ります。ご了承下さい。